



## Beyond KUSS, 2024 !!



### 今回の模試を有益にする工夫

本日は前日準備、明日・明後日は本番。未来の後輩たちがみなさんに会うために来校する文化祭、第11回兎原祭が始まります。10回生のみなさん、現在の後輩たち、未来の後輩たちにとって「あこがれの先輩」としての姿を示していきましょう。

共通テスト模試を有効に利用するために、以下の点を心に留めておいてください。

- 1 「記号で解答するから、なんとかなるだろう」という考えの人は要注意。共通テストは、「大学に入学を志願する者の高等学校段階における基礎的な学習の達成の程度を判定することを主たる目的」とし、「大学教育の基礎力となる知識・技能や思考力、判断力、表現力等を問う」問題を作成しています。模試の問題作成もこれを前提としています。高得点のためには、基礎・基本の定着が最重要課題です。
- 2 自己採点と次への準備 共通テスト模試は自己採点できます。自己採点は、自分の現状を知るために行います。現状を理解し、次への準備を行います。問題冊子に解答を控える際、根拠をもち自信を持って解答したら「◎」、根拠を示すことはできないが自信のある解答は「○」、複数候補で悩んだ解答は「△」、とりあえず解答したら「□」のように区別します。どの記号でどれだけ得点できたか確認しましょう。「◎」は「理解正解」、「○」「△」は「不安正解」、「□」は「偶然正解」。「不安正解」の問題・分野を「理解正解」にすることが重要です。「偶然正解」は不得意・苦手分野、改善が必要です。

### 大学入学共通テスト模試・6月(マーク)模試(再掲)

#### 1 日程

**5月25日(木)** LHR時 受験カード記入(第2回進路希望調査を兼ねる)

**5月26日(金)** 放課後にHR教室で実施

15:20-16:40 英語(リーディング) 80分、100点

16:45-17:15 英語(リスニング) 30分、100点

**5月27日(土)** [神戸大学六甲台第1キャンパス](#)で実施 **集合時刻 8時20分**

[経済学研究科本館230、232教室](#)

08:35-09:45 数学① 70分、100点 数学Ⅰ・Aを解答

09:50-10:50 数学② 60分、100点 数学Ⅱ・Bを解答

11:00-12:20 国語 80分、200点 漢文を解答

12:25-13:00 昼食〈12:55には着席完了のこと〉

13:00-14:00 人文・社会科学類型 理科基礎科目から2科目 60分、100点

自然・生命科学類型 地歴公民から1科目 60分、100点

14:10-16:10 人文・社会科学類型 地歴公民から2科目 120分、200点

自然・生命科学類型 理科4科目から2科目 120分、200点

#### 2 諸連絡

- (1) 共通テストを意識し、鉛筆(HB、F、H)、プラスチック製消しゴム、鉛筆削りを準備
- (2) 昼食、飲み物、時計を準備。服装は体温調節ができるもの
- (3) 所属類型に関わらず900点満点のパターンで受験
- (4) 自己採点結果、第2回進路希望調査の入力締切は5月28日(日)

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS, 2024!』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。

**鉛筆と鉛筆削り**

大学入学共通テストの『受験上の注意』には持ち物として、以下のものが記載されています。学年では「鉛筆」と「鉛筆削り」を配る準備をしています。1月の本番までに、試験当日に使う筆記用具を揃えておいてください。

<令和5年度大学入学選抜に係る大学入学共通テスト受験上の注意 p.9>

- ・ 黒鉛筆 (H, F, HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。), 鉛筆キャップ
- ・ シャープペンシル (メモや計算に使用する場合のみ可, 黒い芯に限る。)
- ・ プラスチック製の消しゴム
- ・ 鉛筆削り (電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)
- ・ 時計 (辞書, 電卓, 端末等の機能があるものや, それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。)
- ・ 眼鏡, ハンカチ, 目薬, ティッシュペーパー (袋又は箱から中身だけ取り出したもの。)

マークシートを利用する模試では、自己採点の得点と採点結果の得点に差が生じないように努めることが大切です。マークミスによる失点は、ただの塗り間違い以外にもダブルマークのように、使用している筆記用具の質に原因があることがあります。模試を通じて、本番で使用する筆記用具を見極めてください。

鉛筆削りは、東京にある中小企業「北星鉛筆」が製造しているものを採用しています。鉛筆を削る際に、鉛筆削りの中で芯が折れてしまうという問題を解決するために、研究を重ねて作られた鉛筆削りです。2段階式の鉛筆削りとなっており、鉛筆を削ると不思議な形の鉛筆になります。その刃にもこだわりが感じられ、中島重九堂の切れ味の良い刃が使われています。パッケージには当然のように、替え刃がついており、切れ味が悪くなったら交換するようになっています。万が一、机から落としても、クズがこぼれないなど、様々な工夫がなされている逸品です。

先輩たちも使ってきました。10回生のみなさんも丁寧に使ってください。日頃の力を発揮することが高得点につながります。日頃から本番に備えて取り組みましょう。そのための模試です。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS, 2024!』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。